施工要領書

製品名

サビ取り剤

サビケス(粘性タイプ)

(酸性タイプ)

特長

- ■即効性がある酸性タイプです。
- ■酸による還元効果があるので、サビの発生を遅らせます。

用 途

- ■鉄骨・ステンレス等、浸漬できない部材のサビ落とし。(塗布施工)
- ■機械部品・ボルト・ナット・釘・工具等、浸漬できる部材のサビ落とし。(浸漬施工)

使 用 方 法

≪塗布施工の場合≫

- (1)施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去してください。
- ②施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③サビの程度に応じてサビケスの原液~5 倍希釈液(水道水にて希釈)を、薬品用ハケ・ブラシ・ローラー等で均一に 塗布してください。
- ④5~10分後、ブラシ等でこすりながら充分に水洗いをしてください。
- ※ステンレスはヤケて変色する恐れがありますので、必ずテスト施工で確認後に使用してください。
- ※サビが除去出来ていない場合は、再度上記③④の作業を繰り返してください。

≪浸漬施工の場合≫

- (1)施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去してください。
- ②施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③プラスチック製の容器を使ってサビケスを 2~3 倍に水道水で薄めてください。
- ④サビたボルト・ナット等を浸漬してください。
- ⑤10~30 分後、サビが落ちたら取り出してそのまま水洗いして、乾いてからお使いください。
- ※ サビケスは酸性タイプの洗浄剤ですので、中和が必要な時は弊社酸性洗浄剤用中和剤『ソフター』をご使用ください。
- ※保護剤を塗布する場合、洗浄剤が残留していますと密着不良を起こします。洗浄後は充分に水洗いをして、 充分に乾燥させてから塗布してください。
- ※中和した後は充分水洗いしてください。

標 準 使 用 量(原液使用時)

7~10㎡/l ※使用量は基材によって多少異なります。

使用上の注意

- ①施工要領書、使用上の注意及び SDS をよく読んでからお使いください。
- ②ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ③エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。
- ④ サビケスを塗布したまま長時間放置しておくと基材を傷める恐れがありますのでご注意ください。
- ⑤ガラス・アルミサッシ・天然石・タイル等を腐食しますので、付着したときは速やかに水洗いしてください。
- ⑥アルミ材の未処理及び腐食/劣化している場合は、変色しますので使用しないでください。
- ⑦メッキ部分は変色しますので使用しないでください。
- ⑧水道水以外のものと混合しないでください。
- ⑨ サビケスは酸性タイプの洗浄剤ですので、塩素系漂白剤と一緒に使用しないでください。塩素ガスが出て危険です。
- ⑩芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ①作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
- ⑩必ず適切な保護具(防毒マスク又は送気マスク・保護メガネ・不浸透性の保護手袋・保護衣・長靴等)をお使いください。
- ③口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
- ⑭手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをしてください。異常のある場合は医師の診察を受けてください。
- (15)子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ⑩一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑪作業の際には、飲食・喫煙等は絶対に行わないでください。
- ⑱取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- 19用途以外には使わないでください。
- ⑩施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。
- ※作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。
- ※排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。
- ●ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。
- ●製品改良のため、より適切に使用していただくため、予告なく内容を変更する場合があります。

製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年